

緑化センター みにがいど

No.3

緑化センターの桜

緑化センターにはいろいろな品種の桜があり、長い間お楽しみいただけます。

秋から冬にも咲く冬桜や十月桜、桜の季節を告げる寒緋桜、彼岸桜に続いて本命の染井吉野や山桜。豪華な八重咲きの関山や、名前からもその艶やかさがしのばれる楊貴妃、白妙、江戸に御車返し。風に揺れる八重紅枝垂れ。黄色の鬱金や緑色の御衣黄。花びらが百枚以上あるといわれる兼六園菊桜。桜餅には大島桜や赤味大島等々30種余りが次々に咲き競います。

多目的広場から上の方、苗畑への道、県木の森、桜の森一帯に植えてあります。



緑化センターのサクラ

緑化センターは標高が高く広島市内と比べて桜の開花は4~5日遅れます。また開花が遅い八重咲きの桜が多数植えてありますので4月中旬までお楽しみいただけます。

写真の桜は“フゲンゾウ(普賢象)”です。雌しべが葉化して緑色になっているのが特徴で、これが普賢菩薩の乗っている象の鼻に似ているため、この名前がついたといわれています。花が咲いたらぜひご確認ください。



※桜の森はファミリー広場から行けますが、登り下りがありますので気をつけてください。

コーヒーで一息入れませんか
緑化センター レストハウス